

16. 7. 20

<HPへの史跡クラブ平成28年度活動報告の内容>

○平成28年7月5日 足利学校他巡り 参加者5名

5日ぶりの真夏日解消、涼しささえ感じられる中、足利駅下車。操業明治3年のそば屋で昼食後、応仁の乱以後、引き続く戦乱の中、学問の火をともし続け、学徒三千といわれるほど隆盛し、1549年には宣教師フランシスコ・ザビエルにより世界に紹介されている足利学校到着。孔子廟、方丈、方丈内の展示物見学。また、池と築山からなる南庭園、北庭園は曇り空の中で一際美しかった。

足利学校を出てすぐ近くの鑊阿寺（ぼんなじ）に到着。周囲に土塁と堀をめぐらした寺城で、参道を進むと、右には樹木の中に古色蒼然たる鐘楼、左に樹齢500年を超えるイチヨウの大木、周囲の自然と調和した多宝塔、足元の遅咲きのアジサイなどが特に美しかった。

その後、足利織物伝承館において本銘仙で知られる足利織物の歴史、作品などの展示物を見学後、夕日で有名な渡良瀬橋を渡り、東武足利市駅から帰途に就いた。

行程の概要は、大宮→足利駅→足利学校→鑊阿寺→足利織物伝承館→東武足利市駅→大宮である。

写真は次の2枚です

足利学校



鑊阿寺

